

次のとおり、公募により企画提案を募集し、その内容を審査して最良の提案をした者を選定し随意契約の相手方の候補者とする手続（以下「公募型プロポーザル方式」という。）を実施する。

令和5年（2023年）10月6日

北海道オホーツク総合振興局長 中島 和彦

1 公募型プロポーザル方式に付す事項

(1) 業務名

令和5年度（2023年度）北見・佐呂間地区調査捕獲事業（エゾシカ捕獲困難地対策事業）委託業務

(2) 業務の目的及び内容

ア 目的

広域的なエゾシカによる農業被害を防止するため、各市町村が協議会を設置して実施する鳥獣被害防止総合対策交付金事業によって、捕獲等が実施されているところである。しかし、市町村境界付近においてもエゾシカの生息は確認されており、各市町村単独では越境するエゾシカの捕獲は困難である。また、地域における捕獲は銃猟による捕獲が中心で、国有林等が設定する銃猟禁止区域等では捕獲が進んでいない。

そこで、2市町にまたがる北見・佐呂間地区において、わなを用いたエゾシカの広域的な捕獲を実施しながら、わなの設置方法や誘引等の技術検証を行い、その後の本格捕獲事業につながる効果的かつ効率的な捕獲手法を確立する。

イ 内容

実施地区の状況を判断し、わなによるエゾシカの調査捕獲を実施し、効率的、効果的な捕獲を図ることができする方法を検証するとともに、本業務後に続く本格捕獲事業におけるより効果の高い捕獲方法を検討する。

なお、捕獲試験の実施場所は北見・佐呂間地区（網走中部森林管理署国有林内及び隣接地）とし、詳細は企画提案説明書による。

(3) 契約期間 契約締結の日から令和6年（2024年）3月22日（金）まで

2 公募型プロポーザル方式に参加する者に必要な資格

次のいずれにも該当すること。

(1) 単独法人又は複数の法人による連合体（以下「コンソーシアム」という。）であること。

(2) 単独法人又はコンソーシアムの構成員は、次の要件を全て満たしていること。

ア 北海道内に本社若しくは事業所等（本業務を実施するために設置する場合を含む。）を有する法人又は特定非営利活動推進法（平成10年法律第7号）に基づく特定非営利活動法人であること。

イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号に掲げる者でないこと。

ウ 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定により競争入札への参加を排除されていないこと。

エ 道が行う指名競争入札に関する指名を停止されていないこと。

オ 暴力団関係事業者等であることにより、道が行う競争入札への参加を除外されていないこと。

カ 暴力団関係事業者等でないこと。

キ 次に掲げる税を滞納している者でないこと。

(ア) 道税（個人道民税及び地方消費税を除く。以下同じ。）

(イ) 本社が所在する都府県の事業税（道税の納税義務がある場合を除く。）

(ウ) 消費税及び地方消費税

ク 次に掲げる届出の義務を履行していない者でないこと（当該届出の義務がない場合を除く。）。)

(ア) 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出

(イ) 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出

(ウ) 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

ケ コンソーシアムの構成員が単独法人又は他のコンソーシアムの構成員として、この公募型プロポーザル方式に参加する者でないこと。

コ 過去3年間に於いて、国（公団、独立行政法人及び国立大学法人を含む。）又は地方公共団体（地方独立行政法人を含む。）からエゾシカの捕獲業務又は生息状況等調査を受託し、適切に業務を履行した実績を有する

こと。

サ 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号。以下「法」という。）第18条の2の規定による認定鳥獣捕獲等事業者または法第14条の2第7項に準ずるその他環境省令で定める者であること。

3 参加資格の審査

(1) 公募型プロポーザル方式に参加しようとする者は、アからウまでに定めるところにより参加表明書及び関係書類を提出し、2に掲げる資格を有するかどうかの審査を申請しなければならない。

ア 提出期限 令和5年（2023年）10月20日（金）午後5時必着

イ 提出方法 持参又は郵送（特定記録、簡易書留、書留のいずれかによる。）により1部提出。
持参の場合は、日曜祝日及び土曜日を除く毎日午前9時から午後5時までとする。

ウ 提出場所 北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課自然環境係
〒093-8585 網走市北7条西3丁目

(2) 審査を行ったときは、審査結果を通知する。

4 企画提案説明書の交付に関する事項

(1) 交付期間 令和5年（2023年）10月6日（金）から令和5年（2023年）11月8日（水）まで

(2) 交付場所 3（1）ウに同じ

(3) 交付方法 直接交付またはインターネット交付

北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課自然環境系のウェブページ
(<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/>) でダウンロードすることができる。

5 企画提案書の提出期限、場所及び方法

(1) 提出期限 令和5年（2023年）11月8日（水）午後5時（必着）

(2) 提出場所 3（1）ウに同じ

(3) 提出方法 持参又は郵送（特定記録、一般書留、簡易書留のいずれか）により7部提出
※企画提案者の名称は1部のみ記載し、残り6部は記載しないこと。

6 提案の無効

公募型プロポーザル方式に参加する者に必要な資格を有しない者の提出した提案は無効とする。

7 最良の提案をした者の選定方法

あらかじめ定めた審査基準及び審査方法により、提出された提案書を評価し、最良の提案をした者（以下「特定者」という。）を選定する。

8 契約手続

特定者を見積書徴取の相手方に決定したときは、別途財務会計法令の規定により契約手続を行う。

9 公募型プロポーザル方式に関する事務を担当する組織

(1) 名称 北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課自然環境係

(2) 所在地 〒093-8585 網走市北7条西3丁目

(3) 電話番号 0152-41-0630

10 その他

(1) 提案書の作成及び提出に要する費用は、提案者の負担とする。

(2) 審査結果及び特定者名は、公表する。

(3) 詳細は、企画提案説明書による。